

## 2012.9.2 静岡県歯科技工士会

### 2012 総義歯の設計

#### 「患者さんの健康美と機能美を求めた総義歯作り」

毎日の義歯製作において臨床の場での「悩み」は、初心者のみならず、ベテランでも経験することです。特に総義歯においては無くなってしまった口腔組織の3次元の空間に痕跡を見つけ出しその情報をもとに患者様の健康美と機能を表現していかねばなりません。大事な情報伝達である歯科医師との連携における食い違いや判断ミスなども悩みの一つです。大切なことは歯科医師と歯科技工士の**共通な物差し**を持つことだと思います。生体に調和させるべく固い模型で作業する我々の業は、気が付かないままに硬組織と粘膜を関与する軟組織の判断が薄れがちである。“総義歯の設計”を今一度理解しながら、基礎的で実践的なデンチャーの臨床について、歯科技工士の役割分担の中から、ステップごとに生体を意識した感覚や技術をわかりやすく悩みを解消しつつ解説できたらよいと思います。

#### レクチャー

- 総義歯を設計するとは
- コミュニケーションと連携
- 個人トレーの考え方・作り方
- 石膏模型の読み方
- 作業模型の設計
- 基準線から基準咬合床の作り方
- 生体に調和する人工歯選択
- 健康美と機能を求めた人工歯配列
- 咀嚼、嚥下、発音を意識した歯肉形成
- 機能美と健康美の追求

平成24年4月吉日  
茨城県守谷市松前台 6-12-1  
0297-48-4041  
Dental Design Days  
歯科技工士 戸田 篤